

—上越市—

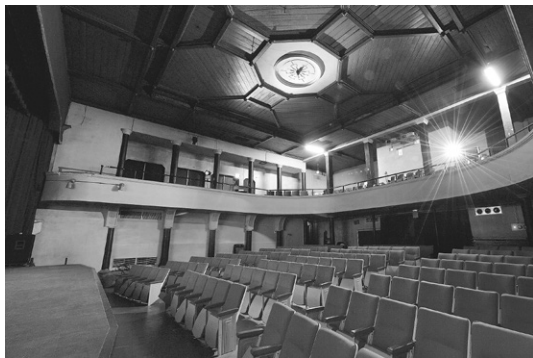
100年映画館「高田世界館」をいかした取組 ～越後の都 城下町高田～

1. はじめに

越後国の国府があった上越市には、長い歴史を物語る街並みが至る所に点在している。本稿では、上越市の高田地区に現存する日本最古級の映画館「高田世界館」に関する官民連携の取組を紹介する。

2. 超レトロな映画館「高田世界館」

当館は、明治44年に芝居小屋として建てられた建物で、大正5年から映画館としての営業を開始。フィルム上映が可能な映画館で、外観、内観、特に映写室のレトロな雰囲気は訪れる人を魅了する。



高田世界館内観



希少な映写機が鎮座する映写室

3. 市民によって守られた財産

成人映画館として存続していた当館は、平成19年の中越沖地震で被災し、オーナーが廃業を決定。市民有志による建物保存に向けた活動が起こり、現在はNPO法人が建物を譲り受けている。同法人では、老朽化した建物改修や工夫を凝らした映画上映、イベントによる誘客等収益安定化に向けて様々な取組を展開している。

NPO法人の活躍等により、当館は映画ファンを中心に全国から来館者が訪れる施設に変貌している。

4. 官民連携の取組

市では、当館を含む周辺エリアの活性化に向けて、当館を活用した広域誘客イベントや社会実験の実施等の民間を後押しする取組を展開している。

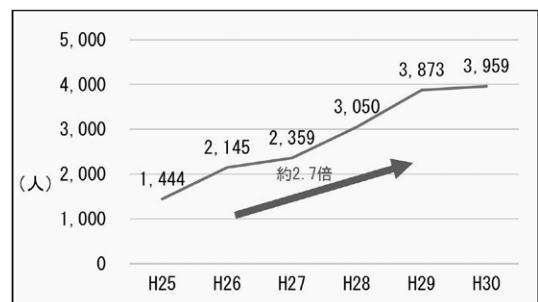
さらに、市が当館の前面に位置する民間駐車場を取得し、来訪者の増加に向けた交流広場を整備する予定である。整備計画の検討では、ワークショップ等市民参加型の事業を展開している。



広場予定地の活用実験イベント

5. おわりに

当館に近接し、同じく歴史的建築物である町家交流館「高田小町」では、市外からの来館者が増加。



町家交流館「高田小町」の市外からの来館者数

この一角が、当市の観光を牽引するエリアに成長している。当市には、城下町の高田地区のほか、上杉謙信公の居城があった春日山や、本年全建賞を受賞した新水族博物館「うみがたり」等多くの見どころが存在する。ぜひ多くの方に上越市へ来訪いただき、その魅力を満喫いただくことを願う。

(上越市 企画政策部 企画政策課 藤村 勝之)